

2024 年度 自己点検・自己評価報告書

本学は、2018 年 4 月 1 日に開学し、完成年度の 2020 年度より 2024 年度まで 5 年間の中期計画を策定した。

1. 中期計画の状況(5 年間)

(1) 達成した項目

(2022 年度報告分)

- ①教育理念、3 つのポリシーの改訂
- ②自己点検自己評価の実施
- ③教員の領域担当の見直しと再配置
- ④全教員が修士号以上の学位を取得し、教員の質向上に努める
- ⑤「看護と伝統医療の連携」研究の推進

(2024 年度報告分)

- ⑥新カリキュラムの改訂と充実
- ⑦社会貢献「まちかど保健室」の活動

(2) 未達成の項目

- ①短大財務状況の黒字化

2024 年度の短大の経常収支差額は、△4,425 万円の赤字であった。

- ②収容定員 240 名の確保

2024 年 5 月 1 日現在の学生数は、193 名であり、充足率は 80.42%であった

- ③看護師国家試験合格率 90%以上の達成

新卒者の合格率は、88.6%であった

- ④臨地実習の集約化と効率化

一部見直しが行われているが、比較的遠方である登米市・大崎市の施設利用が続いている。

2. 認証評価について

大学・短大基準協会による短期大学認証評価訪問調査が、2024 年 8 月 27 日と 28 日行われ、機関別評価結果は「協会が定める短期大学評価基準を満たしており、適格と認める」であった。

3. 2025 年度の目標

- (1) 学生の収容定員の確保(入学者数の確保)

- ①看護学科の収容定員 240 名の確保
- ②鍼灸手技療法学科の収容定員 50 名の確保

- (2) 国家試験合格率 90%以上の達成